

製品名: MT4-MMP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87300**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:67 kDa; Observed MW:63 kDa

抗原情報

遺伝子名	MT4-MMP
別名	MMP-17; MT4MMP; MTMMP4; MT4-MMP
遺伝子 ID	4326
SwissProt ID	Q9ULZ9
免疫原	ヒト MT4-MMP の合成ペプチド

背景

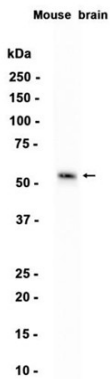
この遺伝子は、ペプチダーゼ M10 ファミリーおよびマトリックスメタロプロテアーゼ（MMP）の膜型サブファミリーに属するタン

パク質をコードしています。このファミリーに属するタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングといった正常な生理学的過程、ならびに関節炎や転移といった疾患過程における細胞外マトリックスの分解に関与しています。このサブファミリーに属するタンパク質は膜貫通ドメインを有しており、これらのタンパク質は分泌型ではなく細胞表面で発現していることを示唆しています。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって成熟プロテアーゼへと変換されます。このタンパク質は、膜型マトリックスメタロプロテアーゼの中で、グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）アンカーを介して細胞膜に固定されているという点で独特です。コードされているタンパク質の発現亢進は、変形性関節症および複数のヒト癌において観察されています。[RefSeq 提供、2016年1月]

研究分野

-

画像データ



MT4-MMP ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。